

## 平成27年度 当初予算主な事業

事業名	京田辺市産業振興ビジョン策定事業																										
予算額	6,500	千円	新規・拡充 継続の別																								
事業内容	<p>○ 目的 中長期的視点のもと、市民、企業、行政、関係機関が共有する市産業の目指すべき姿とその実現に向けた重点施策を示す。</p> <p>○ 事業概要            (1) 策定期間 平成26年度～27年度の2カ年継続で策定する。</p> <p>(2) ビジョンの構成 農業・商業・工業・観光及びそれらの連携分野に分類。計画期間は、概ね10年先を見据え、具体的施策については、平成28～32年度までの5年間とする。</p> <p>(3) スケジュール</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 15%;">平成26年8月</td> <td style="width: 40%;">統計等データ分析</td> <td style="width: 15%;">平成27年4月</td> <td style="width: 30%;">産業振興ビジョン推進委員会(仮称)設置</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">9月</td> <td>事業所・市民・WEBアンケート</td> <td style="text-align: center;">6月</td> <td rowspan="2">具体的施策・重点事業検討 分野間連携事業検討</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">10月</td> <td>企業・団体等ヒアリング</td> <td style="text-align: center;">12月</td> <td>パブリックコメント</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">11月</td> <td>庁内WS、分野別検討会</td> <td style="text-align: center;">平成28年3月</td> <td>ビジョン完成・周知</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">12月</td> <td>基礎調査中間とりまとめ・農業者アンケート</td> <td style="text-align: center;">平成28年4月</td> <td>運用開始</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">平成27年3月</td> <td>分野別方向性整理(庁内レベル)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			平成26年8月	統計等データ分析	平成27年4月	産業振興ビジョン推進委員会(仮称)設置	9月	事業所・市民・WEBアンケート	6月	具体的施策・重点事業検討 分野間連携事業検討	10月	企業・団体等ヒアリング	12月	パブリックコメント	11月	庁内WS、分野別検討会	平成28年3月	ビジョン完成・周知	12月	基礎調査中間とりまとめ・農業者アンケート	平成28年4月	運用開始	平成27年3月	分野別方向性整理(庁内レベル)		
平成26年8月	統計等データ分析	平成27年4月	産業振興ビジョン推進委員会(仮称)設置																								
9月	事業所・市民・WEBアンケート	6月	具体的施策・重点事業検討 分野間連携事業検討																								
10月	企業・団体等ヒアリング	12月		パブリックコメント																							
11月	庁内WS、分野別検討会	平成28年3月	ビジョン完成・周知																								
12月	基礎調査中間とりまとめ・農業者アンケート	平成28年4月	運用開始																								
平成27年3月	分野別方向性整理(庁内レベル)																										
担当所属名	経済環境部 経済環境政策推進室	直通電話番号	64 - 1360																								

## 平成27年度 当初予算主な事業

事業名	産業振興に係る京田辺市プロモーション		
予算額	727	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>継続</p> <p>○ 目的</p> <p>年々、ゆるキャラを活用したイベントや販路開拓を目的とした展示会等に参加し、産業や特産品、観光等産業振興に関わる総合的なプロモーションを行う機会が増えてきた。</p> <p>本市を効果的にPRするため、PRイベントに参加する旅費を計上するとともに、誘客や販路開拓につながる啓発物品を作成する。</p> <p>○ 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本市と災害時相互応援協定を締結している習志野市での物産展や京都観光プロモーション会議、販路開拓展示会等本市をプロモーションできる事業に参加。</li> <li>・誘客や販路開拓につなげるための啓発物品を作成。</li> </ul>		
担当所属名	経済環境部産業振興課	直通電話番号	64 - 1364

## 平成27年度 当初予算主な事業

事業名	消費者問題解決力の強化に関する事業		
予算額	1,083	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>平成24年12月に「消費者教育の推進に関する法律」が施行されたことを受けて、市民が生涯にわたって消費生活について学習し、消費者問題を解決していく力をつけていく事業を行うとともに、消費者トラブルにあわないよう啓発を継続して行っていく。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>(1) 消費生活講座の実施  (2) 消費者力検定チャレンジ講座の実施  (3) 消費生活啓発イベントの実施  (4) 消費生活啓発物品の配布</p> <p>①くらしの豆知識を出前講座等で配布  ②啓発マグネットを出前講座等で配布  (主に高齢者対象)  ③啓発クリアファイルを成人式等で配布  (主に若者対象)</p>		
担当所属名	経済環境部産業振興課	直通電話番号	64 - 1364

## 平成27年度 当初予算主な事業

事業名	商工業活力創出支援事業		
予算額	1,520	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p style="padding-left: 20px;">地域の特色や資源を生かした商工団体等の取組を支援することにより、商工業の活力創出と振興を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>①商店街等空き店舗活用にぎわい支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助対象 商店街内の空き店舗を購入または借り受け、新規開業者向け貸店舗、コミュニティ施設またはテナントミックスのための誘致店舗として改修および運営する事業</li> <li>・補助率 2分の1以内</li> </ul> <p>②商工業団体研修調査事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助対象 商工業の活性化を図るために必要な研修会等の事業</li> <li>・補助率 2分の1以内（上限50千円）</li> </ul> <p>③イベント事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助対象 商店街の活性化を図るために行うイベントその他創意工夫を凝らした事業(キララフェスティバル、いすレース)</li> <li>・補助率 2分の1以内（上限500千円）</li> </ul> <p>④商工業活性化協働事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助対象 商店街団体、NPO法人、一般社団法人等、任意団体（学生団体を含む。）等が協働して、本市の地域資源を活用し、又は特色を活かして実施する商工業活性化を図るための活動事業</li> <li>・補助率 2分の1以内（上限100千円）</li> </ul>		
担当所属名	経済環境部産業振興課	直通電話番号	64 - 1319

## 平成27年度 当初予算主な事業

事業名	中小企業金融支援事業		
予算額	40,150 千円	新規・拡充 継続の別	継続
事業内容	<p>○ 目的 中小企業の経営負担の軽減を図り、安定した経営やさらなる事業展開を支援する。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>①中小企業融資保証料補給金 対象融資：京都府制度融資のうち下記融資を利用した市内企業 ・一般振興融資（1,250万円以下） ・小規模企業おうえん融資ベース枠 ・小規模企業おうえん融資ステップアップ枠 ・創業支援融資 ・雇用促進支援融資 補助率：2分の1（上限10万円） 予算額：11,300千円</p> <p>②中小企業融資利子補給金 対象融資：京都府制度融資のうち下記融資を利用した市内企業 ・一般振興融資（1,250万円以下） ・小規模企業おうえん融資ベース枠 ・小規模企業おうえん融資ステップアップ枠 補助率：年利1%相当額以内 ※おうえん融資ベース枠は1.7%相当額以内 （平成27年12月迄） 予算額：25,000千円</p> <p>③中小企業融資利子補給金 対象融資：日本政策金融公庫経営改善資金貸付を利用した市内企業 補助率：年利1%相当額以内 予算額：3,850千円</p>		
担当所属名	経済環境部産業振興課	直通電話番号	64 - 1319

## 平成 27 年度 当初予算主な事業

事業名	京田辺中小企業売り込み隊プロジェクト		
予算額	3,371	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>継続</p> <p>○ 目的 取引先固定化傾向にある中小企業の弱点であるマーケティングと販路開拓の支援を行う。 平成 26 年度から市、商工会、京都産業 21、同志社大学、関西文化学術研究都市推進機構、中小機構等により「中小企業売込み隊」を結成。 各機関の専門知識、支援ノウハウを活かし、市内事業者の販路開拓を総合的にバックアップする。展示会への合同出展を中心に以下の事業を実施する。</p> <p>○ 事業概要 国内・海外の商談会や展示会に京田辺市企業 30 社程度をまとめて合同出展。 企業合同出展は単独出展に比べ、来訪者数が増加し、出展企業間の相互サポートが可能になるなどスケールメリットの効果が得られやすい。</p> <p>平成 27 年度事業計画</p> <p>1、展示会合同出展  (1) 日中ものづくり商談会@上海 2015 (4 小間 6 社)  (2) メッセナゴヤ 2015 (4 小間 8 社※拡充)  (3) スーパーマーケットトレードショー (2 小間 6 社)  (4) けいはんなビジネスメッセ (4 小間 6 社)</p> <p>2、販路開拓セミナー等開催 マーケティング、展示会装飾や出展ノウハウ等の勉強会</p> <p>3、ワンテーブル交流会 (30 社程度※新規) 市内企業を中心としたミニ商談会</p> <p>4、販促物品製作 展示会ブース内への誘客を目的とした販促グッズ制作</p>		
担当所属名	経済環境部産業振興課	直通電話番号	64 - 1319

## 平成27年度 当初予算主な事業

事業名	中小企業成長支援事業																	
予算額	6,500	千円	新規・拡充 継続の別															
事業内容	<p>継続</p> <p>○ 目的 競争に打ち勝つ強い中小企業を育てるため、「強み創造」「経営力アップ」の2つの観点から総合的な支援制度を創設する。</p> <p>(平成26年度からの変更点)</p> <p>①新製品開発 限度額100千円→200千円 ②対象事業に展示会出展(海外)を別立てで追加(上限300千円) ③対象事業に人材確保を追加</p> <p>○ 事業概要 補助対象者 市内に製造・販売等の活動拠点(本店又は支店)を置く中小企業者で市税の滞納のないもの</p> <p>補助対象事業</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">対象事業</th> <th style="width: 50%;">対象経費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①新製品開発</td> <td>原材料費、技術指導受入費、外注加工費 等</td> </tr> <tr> <td>②産学連携</td> <td>大学・公設試験研究機関等に委託・発注する共同研究・受託研究、調査、試験、分析、学術指導に係る費用(大学等との契約書等に基づく委託料)及び当該施設の設備・器具等を借用した際の費用</td> </tr> <tr> <td>③産業財産権取得</td> <td>特許、実用新案、意匠権、商標権の出願に係る経費 例：出願料、弁理士費用、翻訳料等 ※1案件に係る特許出願平均費用60万円程度</td> </tr> <tr> <td>④展示会出展(国内)</td> <td rowspan="2">会場借上費、小間内装飾費、広告宣伝費委託費、梱包運搬費、旅費、人件費</td> </tr> <tr> <td>⑤展示会出展(海外)</td> </tr> <tr> <td>⑥人材確保</td> <td>広告宣伝費、人材紹介サイト等登録費</td> </tr> <tr> <td>⑦専門家派遣</td> <td>専門家に対する謝金、旅費</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">補助率      1 / 2 (D-egg入居者は2 / 3)</p> <p style="text-align: center;">その他      1事業者につき、異なる補助対象事業2つまで利用可。</p>			対象事業	対象経費	①新製品開発	原材料費、技術指導受入費、外注加工費 等	②産学連携	大学・公設試験研究機関等に委託・発注する共同研究・受託研究、調査、試験、分析、学術指導に係る費用(大学等との契約書等に基づく委託料)及び当該施設の設備・器具等を借用した際の費用	③産業財産権取得	特許、実用新案、意匠権、商標権の出願に係る経費 例：出願料、弁理士費用、翻訳料等 ※1案件に係る特許出願平均費用60万円程度	④展示会出展(国内)	会場借上費、小間内装飾費、広告宣伝費委託費、梱包運搬費、旅費、人件費	⑤展示会出展(海外)	⑥人材確保	広告宣伝費、人材紹介サイト等登録費	⑦専門家派遣	専門家に対する謝金、旅費
対象事業	対象経費																	
①新製品開発	原材料費、技術指導受入費、外注加工費 等																	
②産学連携	大学・公設試験研究機関等に委託・発注する共同研究・受託研究、調査、試験、分析、学術指導に係る費用(大学等との契約書等に基づく委託料)及び当該施設の設備・器具等を借用した際の費用																	
③産業財産権取得	特許、実用新案、意匠権、商標権の出願に係る経費 例：出願料、弁理士費用、翻訳料等 ※1案件に係る特許出願平均費用60万円程度																	
④展示会出展(国内)	会場借上費、小間内装飾費、広告宣伝費委託費、梱包運搬費、旅費、人件費																	
⑤展示会出展(海外)																		
⑥人材確保	広告宣伝費、人材紹介サイト等登録費																	
⑦専門家派遣	専門家に対する謝金、旅費																	
担当所属名	経済環境部産業振興課	直通電話番号	64 - 1319															

平成27年度当初(平成26年度補正第6号前倒し)予算主な事業

事業名	観光案内拠点機能強化事業		
予算額	7,400	千円	新規・拡充 継続の別 新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>観光客が京田辺市の観光地の情報をたやすく収集し、観光地へ訪問しやすくできるよう、京田辺市観光案内所の機能強化を図る。 案内所と特産品販売所を併設することで、京田辺市の特産品のPR及び消費拡大をめざす。</p> <p>○ 事業概要</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 国内プロモーション用観光パンフレット及びポスターの作成</li> <li>2 外国人向け観光パンフレットの作成（英語版/中国語版）</li> <li>3 アドバルーン事業 京田辺市のイメージアップ及びイベント周知を図るためのアドバルーンを作成し、PRに活用する。</li> <li>4 観光案内所及び特産品販売所併設のための改修 観光案内所の場所を広げるための改修を行う。特産品が購入できるアンテナショップを併設するため、ショーケース等の備品を購入する。 特産品を車で出向いて販売できるよう車両にラッピングを行う。 観光案内所を示す看板を設置する。</li> </ol>		
担当所属名	経済環境部産業振興課	直通電話番号	64 - 1364



平成27年度当初(平成26年度補正第6号前倒し)予算主な事業

事業名	プレミアム付商品券発行事業		
予算額	34,500 千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>京田辺市商工会が実施する市内商店等で使用可能なプレミアム付商品券発行事業を補助することにより、市内での消費を喚起し、地域活性化を図るもの</p> <p>○ 事業概要</p> <p>①発行者 京田辺市商工会</p> <p>②販売額 10,000円/冊</p> <p>③内容 500円券と1,000円券の組合せによる2割のプレミアムが付いた額面12,000円分の商品券</p> <p>④発行総数 12,000冊</p> <p>⑤販売時期 平成27年9月～10月頃(予定)</p> <p>⑥使用期間 約3か月間</p> <p>⑦その他 大型店以外での消費も促進するため、500円券は大型店以外でのみ使用が可能な商品券とする予定</p>		
担当所属名	経済環境部産業振興課	直通電話番号	64 - 1319




平成27年度当初(平成26年度補正第6号前倒し)予算主な事業

事業名	甘南備山バイオトイレ新設助成金		
予算額	6,000	千円	新規・拡充 継続の別 新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>年々増加している甘南備山登山客の利便性向上のため、(公社) 薪甘南備山保存会が整備されるバイオトイレ設置費用の一部を助成する。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>設置内容 バイオトイレ 1基</p>		
担当所属名	経済環境部産業振興課	直通電話番号	64 - 1364



平成27年度当初(平成26年度補正第6号前倒し)予算主な事業

事業名	京田辺茶(玉露・てん茶)消費拡大PR 事業		
予算額	5,000 千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>京都府は、「日本茶・宇治茶世界文化遺産登録」や「お茶の京都」などのお茶の消費拡大やPR、茶産地の維持に力を入れている。</p> <p>京田辺市は特産品で日本茶・宇治茶の最高級品である「京田辺玉露」や「京田辺てん茶」の魅力を、京都府産茶産地のトップランナーとして、日本全国・海外に知らせ適正価格(高価格)での消費を拡大させることで、茶農家や茶商の経営を存続させ、ひいては京田辺市の名声の向上をさせることを目的とする。</p> <p>○ 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京田辺茶(玉露・てん茶)消費拡大PR事業 (PR資材制作委託料3,000千円)</li> <li>・海外及び京都府外販路拡大事業 (補助金690千円)(謝金226千円)(旅費1,084千円)</li> </ul>		
担当所属名	経済環境部農政課	直通電話番号	64 - 1362





## 平成27年度 当初予算主な事業

事業名	有害鳥獣防護柵設置事業		
予算額	2,000	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>有害鳥獣被害防止のために防護柵設置を推進するもの。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>有害鳥獣被害防止のために防護柵設置を受益者が自ら設置する際に、購入する柵の材料支給や費用の一部を補助するもの。</p>		
			
			
			
担当所属名	経済環境部農政課	直通電話番号	64 - 1362


## 平成27年度 当初予算主な事業

事業名	甘南備山生活環境保全林管理業務委託料他		
予算額	3,496	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>○ 目的</p> <p>甘南備山を生活環境保全林として遊歩道や休憩施設を整備し、森林浴やレクリエーション等の憩いの場として活用に寄与する。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>甘南備山の治山事業として下草刈りや、間伐等を行う。</p> </div> <div style="width: 50%;">   </div> </div>		
担当所属名	経済環境部農政課	直通電話番号	64 - 1362

## 平成27年度 当初予算主な事業

事業名	不法投棄未然防止事業		
予算額	290	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的 一般財団法人家電製品協会の助成を得て、不法投棄される家電製品（リサイクル家電4品目：①テレビ、②エアコン、③冷蔵庫・冷凍庫、④洗濯機・衣類乾燥機）の量を大幅に削減するための取組みを行う。</p> <p>○ 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 不法投棄防止啓発看板の作製 不法投棄されやすい箇所に設置、不法投棄防止に向けた啓発や監視の取組み強化を通して、不法投棄されにくい環境づくりを進める。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 不法投棄され、市で回収・撤去した家電製品の適正処理 家電リサイクル法に基づく、特定家庭用機器廃棄物の適正な処理を推進させる。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		
担当所属名	経済環境部環境課	直通電話番号	64 - 1366

## 平成27年度 当初予算主な事業

事業名	地球温暖化対策推進事業		
予算額	15,000	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的 本市地球温暖化対策実行計画に基づき、省エネに配慮した高効率設備等の導入を促進するため、家庭用燃料電池システム等の設置者に対して、設置費用の一部を補助する。</p> <p>○ 事業概要 家庭用燃料電池システム等設置補助事業（継続） 補助額：家庭用燃料電池システム設置 1件あたり10万円 （太陽光発電システムと合わせて設置の場合は、13万円）</p> <p style="text-align: center;">予算額：15,000千円</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 20px;">  <p style="margin-left: 20px;">家庭用燃料電池は、都市ガス・LPガスから取り出した水素と、空気中の酸素を化学反応させて電気と熱を発生させるコージェネレーションシステムです。化学反応から電気エネルギーを直接取り出すためエネルギーロスが少なく、電気と熱の両方を有効利用することで、エネルギー効率を高めることができます。</p> </div>		
担当所属名	経済環境部環境課	直通電話番号	64 - 1366